



愛厚ホームを11月13日(火)、ル
ミナス大府を11月20日(火)、22名
の大部隊で慰問しました。利用者さ
んのほとんどが車いすで参加され、
笑いあり手拍子ありの和やかなひと
ときを過ごしました。
楽しんでいただけたでしょうか。

老人ホームの慰問

文化福祉部会

ふれあい

大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
事務局
大府公民館



助けあう

家庭と地域を

創造しよう

ゴミゼロ運動

5月26日(日)

※各指定場所にて



夏まつり



8月3日(土)・4日(日)

※大府駅前周辺にて



コミュニティ総会

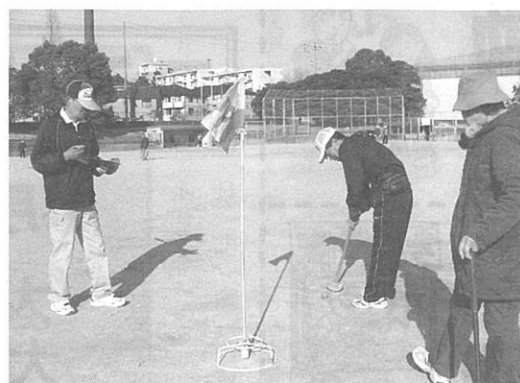
4月28日(日)

大府公民館
大会議室にて



大府公民館で、日頃鍛えた腕(?)を
を発表する機会でもある芸能祭が2
月17日(日)に開催された。
毎回おなじみの大府保育園と桃山
保育園の園児がステージいっぱい
に演技を披露した。大府保育園はな
んと57名の大人数であった。今回は、
ウクレレのプロ奏者の演奏や、フラ
ダンス、安来節(ドジョウすくい)
等が発表された。

第31回大府公民館芸能祭



1月12日(土)、グラウンドゴルフ
フが横根グラウンドで午前9時から
開催されました。当日は無風状態で
気持ちよくプレーでき、約60名の参
加者が親睦を深めました。
お疲れ様でした。

グラウンドゴルフ

健康部会

『認知症サポーター教室』

文化福祉部会

1月31日(木)に、大府公民館で「認知症サポーター教室」が開催されました。認知症を学び地域で支えようという活動の一環で、認知症の方が困っているのを見かけた時、声を掛けてあげる、心配りしてあげるという内容のお話でした。

認知症の出現率は、

65歳～69歳……100人に1人

85歳以上……4人に1人

です。介護をしているご家族も大変であり、地域全体で見守ってゆくことが大切です。

認知症ってなに？

脳の萎縮や脳細胞の死滅により、記憶障害（忘れるだけではなく、覚えられない）、見当識障害（時間や季節、方向、場所がわからなくなる）などにより日常生活に支障をきたすようになる。考えるスピードが遅くなり、同時に二つ以上のことが出来なくなり、頭で理解していることと目の前の現実が結びつかなくなる。そして、日常の行動だけではなく、精神的にもいろいろな障害が出てくる。

- ・自信をなくしうつ状態になる。
- ・すべてが面倒になり外出しなくなる。
- ・トイレの場所がわからなくなる。
- ・切迫するまで尿意、便意を感じなくなる。
- ・食事をしたことも忘れてしまう。
- ・満腹感を感じなくなる。
- ・しまい忘れがもの盗られ妄想に変わる。
- ・財産を狙われている、身の危険を感じるなどの妄想を抱くようになる。

認知症の初期のサイン

- ① 今日が何日かわからない
- ② 同じことを何度も言ったり聞いたりする
- ③ 置き忘れやしまい忘れが目立つ
- ④ 買い物の時にお札しか使わなくなる
- ⑤ 得意なはずの料理が作れなくなる
- ⑥ 慣れているはずの道に迷うことがある
- ⑦ すぐに怒るようになる
- ⑧ だらしないようになる
- ⑨ 家族の言うことを信じなくなる

認知症サポーター

つてなに？

認知症を理解して、認知症の人やその家族が安心して暮らせるように、温かく見守り、支援する応援者のことです。

認知症の人への対応

◆ 3つの「ない」

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷つけない

具体的な対応7項目

- ① まずは見守る
- ② 余裕を持って対応する
- ③ 声をかけるときは1人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ 相手に視線をあわせて優しい口調で
- ⑥ 穏やかに、はっきりした滑舌で
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

『おおぶ・あつたが見守りネット』
会員募集!

① 直接登録

<http://www.chitamaru.jp/fukushi/>

② ホームページから登録

大府市役所ホームページ（「インターネットサービス」の「メールマガジン」）

③ 問い合わせ

大府市役所福祉課高齢者支援室
TEL 45-6289

青少年健全育成のつどい

家庭教育部会

1月24日(土)、大府公民館で小学校4～6年生約50名を対象に、「楽しい工作」を行いました。講師は発明クラブの先生と指導者です。バラバラの部品を組み立てて、できあがったのは、単3電池2個で先端の風車を廻して走る「ホットロケットカー」でした。



花を植え替えました

環境部会

1月18日(日)に、大府駅西から図書館までの花の植え替えをしました。幼児、小・中学生を含む66名の参加を得て、きれいな花壇に生まれ変わりました。お近くをお通りの際は、子供たちの作業を想像しながら見てやってください。



あの人この人

く 伝統文化の継承に燃えるく

成田 寿久さん(朝日町)



成田さんは、熱田神社の祭礼で、南組の世話人として運営に尽力していらつしやいます。

今回は、成田寿久さんに秋祭りについてお話をうかがいました。

皆さんは、山車(ダシ)についてご存じでしょうか? 名前は知らなくても、街を練り歩くその姿を一度は見かけたことがあるのではないのでしょうか。

この山車ですが、元々は獅子舞が流行した時期に獅子頭を運ぶための神輿(みこし)でしたが、時を経て車輪が付けられ今の形となったそうです。

昔は、村にある神社ごとに一基ずつ山車を持っていたため、村ごとにそれぞれ祭りをしていたそう

ですが、現在は南島・中組・北島の三つの組織により合同で執り行われています。驚くことに江戸時代から続いている歴史ある行事だそうです。時代に合わせて、仕様(内容)の変更を行いつつ伝統文化の継承に努めていらつしやるそうです。それぞれの組が誇りをもって他の組には負けじと競い合っているようですが、どこも後継者不足であるという事実も……。

親ごさんの中にはご存じの方もいらつしやるかもしれませんが、団員募集の回覧板が年に一度回るそうなので、是非とも地域の伝統文化の継承に一肌脱いであただけらと幸いです。



大府あれこれ

『鞍流瀬川(くらながせがわ)』

今から四五〇

年程前、「尾張のうつけ者」と言われた織田信長は、少数の兵で雨と夜の闇とに紛れて、二万五千とい

われる今川勢に奇襲をかけた。これが有名な『桶狭間の合戦』である。敗走する今川の武将が増水した川に落ち馬の鞍を流してしまったという逸話から、『鞍流瀬川』と名付けられたということである。

鞍流瀬川は、名古屋市緑区の桶狭間古戦場跡にある大池を水源として、JR共和駅南をくぐり、JR東海道線に添って大府市を南北に流れている。



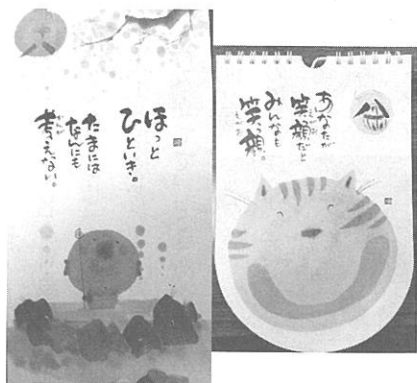
JR大府駅西側からリソラ大府までは川沿いの道も整備され、恰好のジョギング・散歩

コースになっている。リソラより北も川沿いの土手を歩ける。実際に歩いてみると、いろいろなものが目に入ってくる。魚もたくさん泳いでいて、それを狙って水鳥も多く集まってくる。(ゴミも少々気になるが……)。

これからの春の日差しの中、ウォーキング、ジョギング、バードウォッチングがてらに土筆(つくし)でも探してみてください。

あとがき、

御木幽石さんってご存じですか? 我が家には、トイレに二つ、洗面所に一つ、この「一日一語 幽石の言葉めぐり」が飾ってあります。



めくり忘れて飛ばしても、やっぱ癒されたり、納得したり、励まされたりして一日が始まります。